



自然豊かな環境で生まれた、個性豊かな芸術作品

第16期 海浜陶芸塾

“登り窯焼成” 始まります!

登り窯焼成  
6/17(火)～21(土)

作品窯出し  
6/28(土)



昨年の焼成作業の様子  
2013年6月12日撮影

(右下) 今回の窯詰め作業の様子 2014年6月13日撮影

梅雨入りして1週間、雨模様のじめじめした日が続いています。国営ひたち海浜公園では、そんな湿気も一気に蒸発しそうな熱気を帯びる「登り窯焼成」が始まりますのでお知らせいたします。

登り窯焼成は、一年かけて陶芸の技を磨いてきた“海浜陶芸塾”の塾生の皆さんが、一年間の集大成となる作品を焼く場です。

東日本大震災で倒壊し、昨年復旧工事を終えた登り窯で、震災以降2度目となる煙が上がります。作品の窯詰めは6月12日(木)～13日(金)に終了し、**いよいよ6月17日(火)、登り窯に火が入ります。**焼成のピーク時には窯内の温度が1,200℃にも達し、まぶしい程に赤く光る炎に包まれ、塾生の皆さんの熱い想いと重なって、個性豊かな芸術作品が焼き上がっていきます。

その後、約1週間という長い時間をかけて徐々に窯内の温度を下げ、**6月28日(土)に“窯出し”**を迎えます。1つとして同じ焼き色が付かない作品を窯から出す瞬間、これが登り窯焼成の醍醐味なのです。

お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報課 広報係 服部・浅沼・安蔵

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

## ひたち海浜公園の“登り窯”

登り窯は吹き抜けだった穴窯に何段かの間仕切りを設け、狭間と呼ばれる火道の小孔によって効果的に炎を利用するものです。また、各室の側壁に設けた火口から薪を投入することで、より多彩な焼きが可能となります。

ひたち海浜公園の陶芸棟横にある登り窯は、正式には穴窯と登り窯の折衷窯です。



## 海浜陶芸塾 ～登り窯焼成作品ができるまで～

①作品成形 笠間焼の現役作家指導の下、自然豊かな環境の中で、思い思いの作品を自らの手で作り上げます。成形した作品は、登り窯の中へ慎重に運び入れます。



作品成形風景 2013年5月17日撮影

②登り窯焼成 松薪 1,000 束をくべ続け、5日間夜通し窯の火を絶やさずことく徐々に窯内の温度を上げ、ピーク時には約1,200℃の高温で焼き上げます。



焼成作業風景  
2013年6月12日撮影



今年は  
6/17(火)～21(土)

③窯出し 煌々と燃えていた窯を、約一週間かけて徐々に冷ませた後、窯から作品を取り出します。取り出すまで作品の状態がわからないため、自分の作品との対面は、緊張の瞬間です。



今年は  
6/28(土)

窯出し作業風景 2013年6月12日撮影



ついに作品完成！  
焼き上がりに  
えうご期待♪



登り窯から取り出した海浜陶芸塾生の作品 2013年6月22日撮影

ほかにも陶芸体験イベント開催します！ 場所：陶芸棟・グリーン工房



**楽焼に挑戦！**  
6/22(日)・8/17(日)  
素焼きされた湯飲みや皿に色付け体験を行います。



**手びねりに挑戦！**  
7/21(月祝)・27(日)  
オリジナル貯金箱等を作ります。



**陶風鈴の  
絵付け体験**  
7/13(日)  
陶器でできた風鈴にオリジナルの絵を！



**ピカピカ不思議な泥だんご**  
8/15(金)・16(土)  
磨くほどにピカピカ光る！

プレスリリース

**次 号 予 告**



第31回  
全日本BMX  
選手権大会  
**開催！**